２０１９年１１月２７日

株式会社 山陰合同銀行

日南町有林Ｊ－クレジット売買契約調印式の開催について

~単独企業として最多となる継続購入~

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、環境保全に対する取り組み、そしてＳＤＧｓのゴールの一つでもある気候変動に対する具体的な対策の一環として、ふるさとの森林整備に由来するＪ－クレジットを活用したカーボン・オフセットの取り組み支援を行っています。

このたび、**２０１９年１１月２９日（金）に日南町（町長 中村 英明）と有限会社江府技研コンサルタント（代表取締役 浦部 明郎）との間で、「Ｊ－クレジット売買契約」を締結され、同日、調印式が行われることとなりました**のでお知らせします。

有限会社江府技研コンサルタントは、自社で使用する社用車および社員の通勤車より排出される温室効果ガスの自主的な削減を目指し、２０１３年１０月に初めて日南町より日南町有林Ｊ－クレジットを購入されて以降、購入回数としては最多となる４回目の購入となります。

今回、新たに５ｔ-CO_2を追加購入され、引き続き日南町の森林整備、またＳＤＧｓ達成への貢献に向けた活動に社を挙げて取り組んでいかれます。

当行では、長年、ふるさとのＪ－クレジットを活用した地産地消型のカーボン・オフセットの提案によるお取引先企業の付加価値向上を推進しています。近年、気候変動に起因する豪雨災害等の増加により、改めて地域の森林環境整備・保全に対する関心が高まる中、Ｊ－クレジットを企業経営に取り入れるお取引先企業が増加しています。今後も、地球温暖化防止や森林整備の重要性をお取引先の皆様と共有し、地域社会の持続的な成長の実現を目指し、Ｊ－クレジットの販売（仲介）および活用支援を積極的に行ってまいります。

【Ｊ－クレジット等売買仲介実績】

日南町J-クレジット売買仲介実績		
今回	1件	5t-CO2
合計	33件	887t-CO2

Ｊ-クレジット売買仲介実績（含む他の自治体、民間事業者保有分）		
合計	74件	3,135t-CO2

（2019 年 11 月 29 日現在）

【調印式概要】

日　時：　２０１９年１１月２９日（金）　１３時３０分～１４時００分

場　所：　日南町役場町長室　（鳥取県日野郡日南町霞８００番地）

出席者：　Ｊ－クレジット販売者

（敬称略）　＜日南町＞　町長　中村　英明

Ｊ－クレジット購入者

＜有限会社江府技研コンサルタント＞　代表取締役　浦部　明郎

取締役会長　浦部　二郎

Ｊ－クレジット仲介者

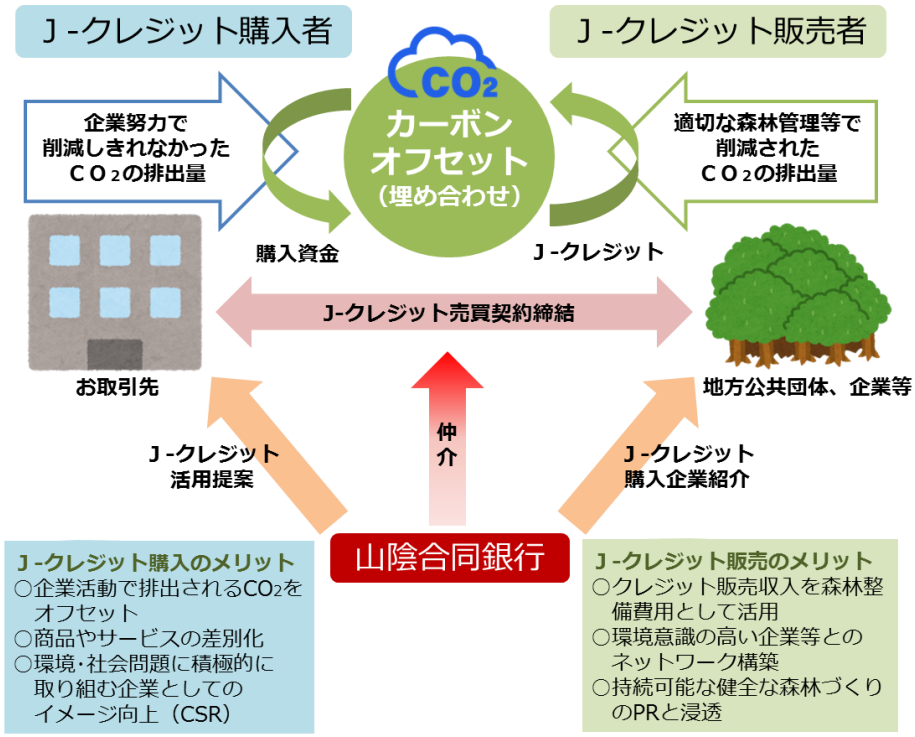
＜当行＞　根雨支店長　蒲　知暁

生山支店長　三鴨　秀己

内　容：　日南町有林Ｊ－クレジット売買契約調印式

以上

Ｊ－クレジット５ｔ-ＣＯ₂（二酸化炭素吸収量）は、約５６８本（※）のスギが一年間に吸収する二酸化炭素量に相当します。また、各家庭単位でみると、１年間に１世帯あたり約４.５ｔ-ＣＯ₂の温室音質効果ガスを排出しているといわれており、その全てをカーボン・オフセットすることができるものです。

※４０年生のスギ人工林で１ヘクタールに１，０００本の立木があると仮定した場合（出所：林野庁ＨＰより）

＜参考：Ｊ－クレジット販売仲介スキーム＞